

(DS-ZD04)DS-6904UDI(C)**デコーダー**

内蔵ハードウェアプラットフォームに基づいて開発されたDS-6904UDI(C)超高精細 (UHD)デコーダーは、HDネットワークカメラ向けの新世代デコーダーであり、様々なビデオセキュリティシステムプロジェクトに幅広く活用できます。HDMI 1.4ポートとBNCポートを介してデコードデータを出力し、H.265、H.264、MJPEG、Smart264、Smart265など、様々なデコードフォーマットに対応しており、32MP以下のH.265またはH.264ビデオのデコードと4Kビデオ出力に対応しています。

ビデオ入力

- パソコンやビデオ会議端末からのビデオ入力、および4K HDMI信号入力に対応
- ネットワークカメラ、NVRなどのデバイスをネットワーク信号ソースとして使用可能
- 内蔵HDMIオーディオ入力対応。オーディオ入力は16ビット、48kHzまたは32kHzのサンプリングレート、デュアルオーディオチャンネル、ステレオに対応
- HDMI 1.4ポート経由の信号入力、2チャンネルの1080p@50/60Hz入力、または1チャンネルの4K@30Hz入力に対応

ビデオ出力

- HDMI 1.4ポート経由の信号出力、4K (3840 × 2160@30Hz)UHDビデオ出力に対応
- 内蔵HDMIオーディオ出力および外部オーディオ出力に対応
- フレーム同期技術を採用し、すべてのHDMI出力ポートの画像が完全に同期され、遅延、フレームロス、ティアリング、スプライシングのない完全な画像とスムーズな再生を実現
- 各ポートあたり最大2.6MPのLED搭載容量に対応

ビデオエンコード&デコード

- H.264エンコードフォーマット (デフォルト)、H.265エンコードフォーマット、サブストリームエンコード、メインストリームエンコードに対応
- ネットワークカメラ、NVR、その他のネットワークソースのデコード、サブストリームとメインストリームのデコード、ウィンドウ分割がしきい値に達した場合のサブストリームへの自動切り替えに対応
- 64個のビデオデコードチャンネルを提供し、同時に32チャンネルの2MPビデオまたは64チャンネルの720pビデオをビデオウォールへデコード
- 解像度32MP以下のストリームのデコード対応
- H.264、H.265、Smart264、Smart265、MJPEG、HIK264などのメインストリームのデコードフォーマットおよびPS、TS、ES、RTPなどのメインストリームのカプセル化フォーマットに対応
- G.722、G.711A、G.726、G.711U、MPEG2-L2、AAC、MP3、PCMのオーディオデコードに対応
- 解像度2560 × 1440以下のフロントエンドカメラ映像の回転モードデコードに対応

- アクティブデコードとパッシブデコードに対応
- 暗号化ストリーム、マルチチャンネルストリーム、スマートストリームのデコード、ストリームの編集と切り替え、デコード異常のプロンプトに対応
- 録画されたビデオファイルのビデオウォールへのデコードに対応

ビデオウォール機能

- ビデオウォール上の信号ソースの結合、信号ソースウィンドウのオープン、信号ソースウィンドウのローミング、シーン切り替え、ウィンドウ切り替えに対応。各画面は4つの1080p信号ソースウィンドウまたは2つの4K信号ソースウィンドウに対応
- 各信号ソースウィンドウは1、2、4、6、8、9、12、16、25、36のウィンドウに分割可能
- 最大64シーンに対応。ビデオウォールのレイアウトをカスタマイズし、シーンとして保存可能
- HCPクライアントで最大100ビューグループの自動切り替えに対応。各ビューグループのカメラの位置、シーン、時間をカスタマイズ可能
- 分割されたサブウィンドウをダブルクリックすることでズームイン、再度ダブルクリックすることでズームアウトに対応
- 出力チャンネル番号の表示に対応
- ネットワーク信号ソースのPTZ制御
(8方向制御、オートスキャン、絞り調整、焦点距離変更、フォーカス、プリセット呼び出し)に対応
- 信号ソースウィンドウのライブビューステータス、デコードステータス、スイッチングステータス、オーディオステータス、位置の設定に対応
- ビデオ録画の再生に対応。再生ステータスの設定、再生時間の選択が可能
- HCPクライアントを使用して画面上の画像をキャプチャし、キャプチャした画像をビデオウォールに表示
- RTPまたはRTSP経由によるネットワーク信号ソースのライブビューに対応

デバイスアクセス

- 32MP PanoVuシリーズカメラ、魚眼カメラ、従来のフロントエンドネットワークカメラ、DVR、NVR、XVR、およびメインストリームのサードパーティセキュリティデバイスとのドッキングに対応
- ソフトウェア開発キット（SDK）を使用することで、複数のデコードデバイスをプラットフォーム上の1つのデコードデバイスに統合可能
- ONVIFプロトコルを使用したデコーダーへのアクセスに対応
- 画面情報の取得、画像モードの設定、シリアルポートの制御、時刻同期、逆光パラメータの設定および取得、出力ポートの自動バインド、エラーコード報告などを含む、LCD画面とのインタラクションに対応
- IPv4およびIPv6プロトコルに対応し、IPv4ネットワークソースとIPv6ネットワークソースの同時アクセスに対応
- ネットワークキーボードまたはシリアルポートキーボードを使用してデバイスを制御し、サブウィンドウの変更、グループ操作および自動切り替え、シーンの変更、PTZ制御、ビデオウォールの再生に対応

メンテナンス

- PCクライアントとChrome 45以降のWebブラウザを使用してデバイスにアクセスし、制御可能
- ギガビットスイッチングネットワークを内蔵し、光ポートと電気ポート間の自動適応とNATに対応
- パラメータのリモート取得および設定、パラメータのリモートインポートおよびエクスポート、システムの稼働状況とシステムログのリモート取得に対応
- リモートによるデバイスの再起動、デフォルト設定の復元、デバイスのアップグレードに対応
- ネットワーク切断、IPアドレス競合、不正ログイン、温度しきい値の超過、デコード信号ソース異常、デバイス異常を含む異常の自動検出とアラームに対応
- ユーザー権限管理に対応し、異なる権限を持つユーザーが指定のリソースを使用し、指定のビデオウォールモジュールを操作できるようにします。
- 可視化メンテナンスに対応。メンテナンスインターフェースは、メイン制御システムおよびサブシステムのネットワークトポロジー構造と基調ネットワークステータスを表示

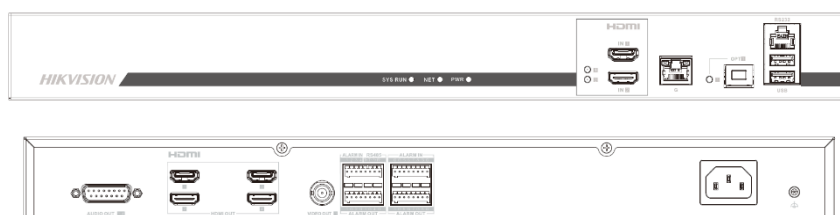
- 手動時刻同期とNTP時刻同期に対応

仕様

インターフェース	
USBインターフェース	USB 2.0ポート×2
シリアルインターフェース	RS-232シリアルポート (RJ-45)×1 + RS-485シリアルポート×1
ネットワークインターフェース	10/100/1000Mbps 自己適応型イーサネットインターフェース (RJ-45)×1 100 BASE-FX/1000 BASE-Xポート×1 光ポートと電気ポート間の自己適合に対応
アラーム入力	8入力
アラーム出力	8出力
電源	
電源インターフェース	内蔵AC220V
消費電力	<50W
ビデオウォール	
ビデオウォール数	1
ビデオウォールスケール	≤4
分割ウィンドウ	対応
出力ポートあたりのウィンドウ分割	1、2、4、6、8、9、12、16、25、36
画面あたりのレイヤー数	1080p×4または4K×2
デバイスあたりのレイヤー数	画面あたりのレイヤー数×出力インターフェース
シーン	64
プラン	HCPクライアント上の100ビューグループ
全般	
動作温度	-10℃～55℃ (14°F～131°F)
動作湿度	90%以下
重量	≤5.2kg (11.46lb)
寸法 (W×D×H)	440×320.8×44.5mm (17.32"×12.63"×1.75")
同梱物リスト	デコーダー×1、規制遵守および安全情報マニュアル×1、取付金具×1、電源コード×1、パッド×4、アースケーブル×1
オーディオ入力	
インターフェースタイプ	内蔵HDMI
インターフェース数	2
ビデオ入力	
インターフェースタイプ	HDMI 1.4
インターフェース数	2
最大解像度	4K (奇数ポートのみ)
解像度	3840×2160@30Hz、1920×1200@60Hz、1920×1080@60Hz、1920×1080@50Hz、 1280×720@60Hz、1280×720@50Hz、1600×1200@60Hz、1280×960@60Hz、 1680×1050@60Hz、1440×900@60Hz、1366×768@60Hz、1280×1024@60 Hz、 1024×768@60Hz カスタム解像度に対応 60Hz入力の場合、幅の範囲は800～1920、高さの範囲は600～1200 30Hz入力の場合、幅の範囲は800～3840、高さの範囲は600～2160 幅: 4の配置、高さ: 2の配置
ビデオエンコード	
エンコードフォーマット	H.264 (デフォルト)、H.265

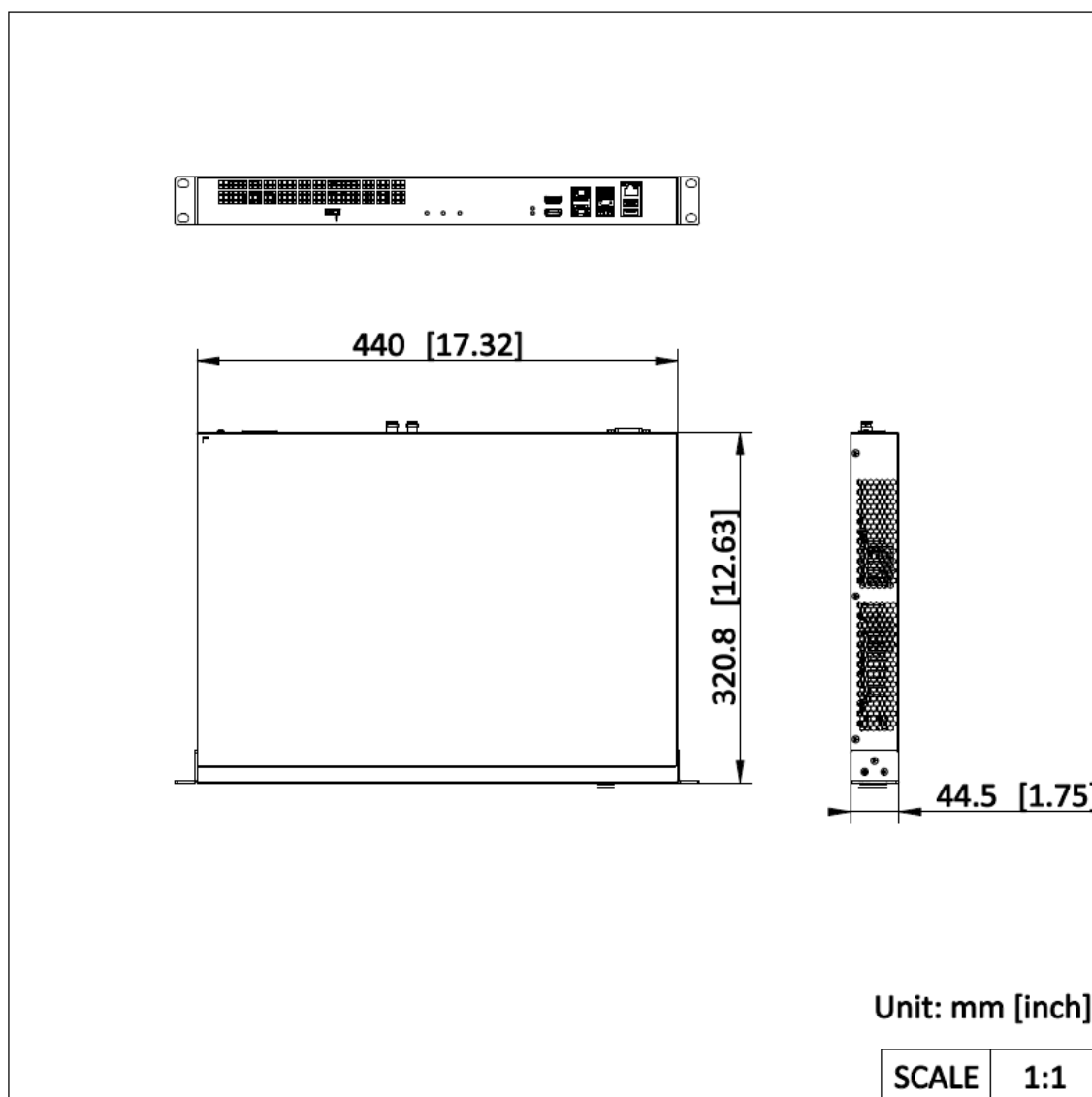
エンコードチャンネル数	2
エンコード性能	4K@30Hzの1チャンネルまたは1080p@60Hzの2チャンネル
ビデオ出力	
インターフェースタイプ	HDMI 1.4
インターフェース数	4
最大解像度	4K
解像度	3840 × 2160@30Hz、2560 × 1440@30Hz、1920 × 1200@60Hz、1920 × 1080@60Hz、1920 × 1080@50Hz、1680 × 1050@60Hz、1600 × 1200@60Hz、1280 × 1024@60Hz、1280 × 720@60Hz、1280 × 720@50Hz、1024 × 768@60Hz
LEDへの負荷容量	シングルポート負荷: 2600000 幅: 144 – 4096 高さ: 144 – 2160 幅と高さは2の倍数であること
インターフェース (BNC)	CVBS出力 (BNCポート) × 1チャンネル
解像度 (BNC)	PAL: 704 × 576@25Hz NTSC: 704 × 480@30Hz
ビデオデコード	
デコードフォーマット	H.264、H.265、Smart264、Smart265、MJPEG
デコードチャンネル数	64
デコード性能	1) H.264/H.265フォーマット: 32MP/24MP × 2ch、12MP × 4ch、8MP × 8ch、6MP × 10ch、4MP × 16ch、1080p × 32ch、720p × 64chおよびそれ以下の解像度のリアルタイムデコードに対応 4つの出力ポート (HDMI出力ポート1~4)が1つのグループを形成し、グループ内でデコード機能を共有します。グループは最大4チャンネルのスマートデコードまたは4チャンネルの暗号化ストリームデコードに対応。スマートデコーディングにより、デバイスはネットワークカメラからのスマートアラームイベントのデコードが可能 2) MJPEGフォーマット: 1080p × 4chおよびそれ以下の解像度 3) HIK264フォーマット: 720p × 2chおよびそれ以下の解像度
デコード解像度	最大32MP
オーディオ出力	
インターフェースタイプ	内蔵HDMIオーディオ出力ポートまたは独立したDB15~BNCオーディオ出力ポート
インターフェース数	4
オーディオデコード	
デコードフォーマット	G711A、G711U、G722.1、G726-16/U/A、MPEG、AAC-LC、PCM

インターフェース



前面	説明	背面	説明
SYS RUN	システム動作LED システムが正常に動作していると 緑色に点灯	AUDIO OUT	オーディオ出力ポート
NET	内部ネットワークLED デバイスの内部ネットワークが 正常な場合、緑色に点灯	HDMI OUT	HDMI出力ポート
PWR	電源ステータスLED デバイスの電源がオンになると 緑色に点灯	VIDEO OUT	ビデオ出力ポート
HDMI IN1	HDMI入力ポート1 信号が接続されると、LEDが緑色に点灯	RS485	RS-485ポート
HDMI IN2	HDMI入力ポート2 信号が接続されると、LEDが緑色に点灯	ALARM IN	アラーム入力ポート
G	1000Mbps 電気ポート1	ALARM OUT	アラーム出力ポート
OPT 1	1000Mbps 光ポート1		
RS232	デバイスデバッグシリアルポート		
USB	USB 2.0ポート		

寸法



See Far, Go Further



www.hikvision.com
support@hikvision.com

